

Rikkyo University
College of Business
Exchange Program
AY2023

COB International Business Program Office

03-3985-4241

coboutgoing@rikkyo.ac.jp

経営学部交換留学プログラム スケジュール概要

留学説明会	10 月	
TOEFL/IELTS 最終受験	12 月下旬	12 月下旬～1 月上旬はテストセンターが休暇に入るので注意
学内願書提出 各種語学スコア含む	1 月中旬	スコアレポートは正式なものでなく各個人アカウントからの コピーでも可能
書類選考	1 月中旬	
書類選考結果発表	1 月中旬	
面接	1 月下旬	
結果発表	2 月上旬	
第一回 オリエンテーション	2 月上旬	留学先への申込に関するオリエンテーション。
留学先へ願書提出	3 月～6 月	留学先による
第二回 オリエンテーション	4 月中旬	学内手続きに関するオリエンテーション
ビザ、航空券、宿、 保険など各種手続き	各自	
出発	8 月～10 月	留学先による
帰国（1 学期留学）	12 月下旬	留学先による
帰国（2 学期留学）	4 月～6 月	留学先による

- * 内部選考のスケジュールは年度によって変わります。
* 留学前の春学期 1 に本校 1 単位分の事前研修が必修となります。

重要

留学準備および選考にかかわる注意点

- (1) 本プログラム参加者は出発前の度春学期に下記の英語開講科目の履修および単位習得が必須となります。

Global Study Pre-departure (BT761)

Financial Accounting (BT188)

Finance (BT183)

Marketing 科目 (BT113” Marketing Communications and Penetrating the Japanese Market” , BT161” Marketing Management in Japan” 等) もしくは International Business A/B より 1 科目

経営学科生(とくに過去に海外プログラム参加経験のない者)は、留学前に EAP1 もしくは Overseas EAP 履修、または本学にて短期の海外プログラムに参加していることが望ましい。

- (2) 公用語が英語以外の国への留学を検討する学生は、公用語を第二言語として学習しておくことを強く勧めます。

フランス語: カナダケベック州、フランス、モロッコ

ドイツ語: ドイツ、スイス

中国語: 中国、香港、台湾

韓国語: 韓国

など

- (3) 2 月に一度選考結果が発表されたのち、3 月に秋学期の成績を確認し、4 月に最終確認を実施します。秋学期の成績に著しい悪化がみられる等、交換留学生として推薦するにふさわしいと判断された場合、派遣先の変更や取消の可能性があります。留学時に 3 年次となる者については特に、2 年次秋学期に履修する International Business A/B および ESP A/B の成績を重視します。

COVID-19 感染拡大にかかわる留意点

2023 年度のプログラム実施については、渡航前・留学中に日本国内もしくは派遣先国で感染状況が悪化した場合、やむを得ず大学の決定によりプログラムが中止となることがあります。万が一派遣留学中にプログラムが中止となった際には、学部の指示に従い、可及的速やかに帰国の手続きをした上で帰国してください。いかなる理由があっても派遣先国に滞在することはできません。中止にかかわる費用はすべて自己負担（渡航前のフライト、査証申請にかかわる費用、派遣中であれば帰国便の変更にかかる費用、住居の途中退去にかかわる費用等）となります。住居など契約内容によっては住居費が返却されない場合もあります。保証人等とよく話し合って留学の同意をもらいましょう。

1. 内部選考

(ア) 選考方法

書類選考および面接

GPA2.5 以上、TOEFL iBT70 点以上または IELTS (Academic Module) 6.0 以上、留学に耐える体力・精神力・英語力(目安:TOEFL iBT80 程度)、本人の意思、保証人の同意が基準となります。TOEFL iBT65 点以上または IELTS Academic Module 5.5 以上で応募は可能ですが、BBL 担当教員と交換留学プログラム主査により語学能力を総合的に判断するものとします。

(イ) 提出書類

※書類は原則、すべて A4 サイズとし、PDF 形式でアップロードすること

■申込書(添付のフォーム)

- 印刷した申込書に写真を貼り付け、[オンラインフォーム](#)に提出すること。
- 留学先及び留学期間について保証人に承諾を得た上で、保証人の署名・捺印のもらうこと。
- 留学先によって、留学期間を 1 学期間もしくは 2 学期間のいずれかから選ぶことができます。ただし、2 学期間を超えて留学することはできません。
- 各種語学試験のスコアについて、ベストスコアは採用しません。

■English Language Proficiency for COB Study Abroad(添付のフォーム)

- これまで履修した英語語学科目・英語開講科目について、①科目名、②成績、③履修した年度と学期、④教員名 を記入して提出すること。

■志望動機書：A4 一枚程度（任意書式、英語）。下記の内容を含むこと。

- 派遣先で何を学びたいか、どのような専門的な知識を習得したいと考えるか
- 本プログラム応募のためにこれまでどのような準備をしてきたか
- 希望派遣先について、それらの派遣先大学/その国を選んだ理由

■各種外国語試験スコア (IELTS または TOEFL)

- 学内選考においては、ウェブサイトからの出力でも応募を受け付けます。ただし留学先への応募には正式なスコアが必要となりますのでご注意ください。
- 受験日より 2 年以上経過しているものは無効です。

■本学成績参照システムの個人画面のコピー

- 成績証明書ではなく、成績参照システムの画面を印刷すること。
- これまで履修した科目すべて及び累積 GPA を含むこと。

■パスポートのコピー

(ウ) 提出方法

提出先 URL: [オンライン申し込みフォーム](#)

Rikkyo Spirit にログインの上、上記リンク上にて質問事項の記入および必要書類のアップロードを行ってください。

- ファイル形式は原則 PDF 形式とします。成績参照画面のスクリーンショットについては PNG 形式及び JPEG 形式でのアップロードを可とします。
- ファイルサイズは原則 A4 とします。
- すべてのファイル名に必ず学籍番号をつけること。
- 書類のアップロードは申込期間中にのみ可能となります。期間外にアクセスしても受け付けられないので注意してください。
- 出願期間中に Google Form にアクセスできない、書類がアップロードできない等の問題が発生した場合は、ただちに coboutgoing@rikkyo.ac.jp までメールにて問い合わせること。

(エ) 選考日程

2022 年秋出発		
事項	日時	場所
申込書提出	2023/1/10(火)9:00～ 1/12(木)17:00 の 3 日間 Google Form 上で問題が発生した場合はただちに coboutgoing@rikkyo.ac.jp まで問い合わせること。	オンライン申し込みフォーム
書類選考結果発表	1/16(月)	対象者にメール送付
面接	1 月 24 日(火)～27 日(木)	Zoom (リンクはメール送付)
選考結果・派遣先発表	2 月 1 日(水)	対象者にメール送付
第 1 回オリエンテーション	2 月 3 日(金)12:30～13:15	Zoom (リンクはメール送付)
最終確認	4 月中旬	※詳細は対象者にメールで案内します 秋学期の成績を提出に著しい悪化がみられる等、交換留学生として推薦するにふさわしくないと判断された場合、派遣先の変更や取消の可能性があります。留学時に 3 年次となる者については特に、2 年次秋学期に履修する International Business A/B および ESP A/B の成績を重視します。
第 2 回オリエンテーション	春学期 1「Global Study Pre-departure」科目内	Zoom (リンクはメール送付)

- 面接日は書類選考結果発表時に詳細を記載します。面接は翌週から開始されるため、必ず結果発表当日に結果を確認してください。試験などで指定の面接日に面接ができない場合は、速やかに国際交流事務局までメールにて申し出ること。
- 留学先によっては、最終結果発表後 1 週間以内に願書や必要書類を手配しなければならない派遣先があります。

【重要】事前研修科目と各種オリエンテーションの参加・手続きに関する注意

- 研修とオリエンテーションは留学プログラムの一部です。
- 授業・就職活動・慶弔事以外の事由による授業・オリエンテーションの欠席は認めません。
- オリエンテーションの欠席や各種手続きの不備は留学の取消につながります。

2. 英語について

- (ア) 英語力の証明として、留学先大学から TOEFL または IELTS のスコアの提出が要求されます。提出できない場合には、受入が拒否されることもあります。GTEC や英検、TOEFL-IP の結果を正式なスコアとして使用することはできません。
- (イ) ベストスコアは採用しません。
- (ウ) 各種語学試験のスコアは過去 2 年以内に受験したもののみが有効となります。
- (エ) 最後に語学試験を受験できる目安は、申込のおよそ 1 ヶ月前です。
- (オ) 各大学で必要とされるスコアの目安については本手引きの「派遣先一覧」をご参考ください。
- (カ) 試験の結果が個人アカウントに反映されるまでに通常 1~2 週間程度かかります。
- (キ) 開催回数が著しく少ない月があり、また、すぐに満席となってしまう会場も多いので、計画的に受験しましょう。
- (ク) 開催状況は下記 URL から確認できます。
TOEFL <http://ac.prometric-jp.com/toefl/jp/reserve/index.html>
IELTS <http://www.eiken.or.jp/ielts/schedule/>

3. 留学先

- (ア) 留学先を検討する際には、固定観念にとらわれず、広い視野と柔軟性を持って、多くの学校の情報を確認すると良いでしょう。
- (イ) 志望校は「派遣先一覧」をよく確認したうえで記入してください。
- (ウ) 各校の情報は、各学校のウェブサイトを参照してください。
- (エ) 国際交流事務局で、各校のパンフレットや過去の留学体験者による留学報告書を閲覧できますので、参考にしてください。
- (オ) アカデミックアドバイザーに相談するのも良いでしょう。

4. 費用

- (ア) 在学留学の場合(原則として在学留学)、留学期間中の学費を立教大学に納入し、留学先大学の学費は免除となります。事情により休学留学を希望する場合、国際交流事務局までご相談ください。
- (イ) 留学先によっては、語学コースは学費免除対象外となります。
- (ウ) その他の生活にかかる費用は自己負担となります。(交通費、家賃、食費、書籍、保険など。)
- (エ) 生活にかかる費用は留学先や個人の生活の仕方によって異なります。国際交流事務局にある留学報告書にも費用に関する記載がありますので、併せて参考にしてください。
- (オ) 立教大学では、本プログラムで交換留学をする学生を対象に立教大学グローバル奨学金をもうけています。詳細は学生厚生課へお問い合わせください。
- (カ) 留学先によっては、独自の奨学金制度を設けている学校もありますので、各学校・各国

のウェブサイトを確認してください。

- (キ) 政府や各団体の奨学金制度については、国際センターや各団体のウェブサイト参照してください。

<http://www.rikkyo.ac.jp/support/international/abroad/scholarships/>

<http://www.rikkyo.ac.jp/support/campuslife/expenses/scholarships/>

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/kaigai/index.html>

5. 留学中の生活

- (ア) 住居：多くの留学先には寮やアパートが併設されていますが、学生数の多い大学等では寮に入れないことがあります。また、一部、自己手配の大学があります。ご了承ください。
- (イ) 保険：立教大学指定の保険(ジェイアイ傷害火災保険株式会社による海外旅行保険)への加入が必須となります。(参考：保険料は、12 ヶ月の留学で約 20 万円)また、一部の大学では、各大学の指定する保険に別途加入する必要があります。ジェイアイ傷害火災保険と重複する部分もありますが、両方への加入が必須となりますことをご了承ください。
- (ウ) アルバイト：学生ビザで留学するため、アルバイトは原則としてできません。一部の大学では、留学生が正規のインターンシッププログラムに参加することができる場合があります。
- (エ) 途中帰国：原則として留学プログラムを途中で中止し、早期帰国することはできません。ただし病気やご家庭の事情に関する特別な場合は、状況に応じて速やかに対応します。ただちに留学先および立教大学の担当者へ申し出てください。

6. 留学時の履修

- (ア) 留学先での履修科目は、原則として、ビジネスやマネジメントの科目、派遣先の国の言語・文化・歴史等に関連する科目を履修するものとします。留学先大学の履修要項やウェブサイト参考にしながら各自の判断で選択してください。
- (イ) アカデミックアドバイザーや先生方に相談するのも良いでしょう。
- (ウ) 留学先によっては、願書提出時に履修科目の記入が必要な場合があります。
- (エ) 留学先によっては、学期開始前にプレイスメントテストを行い、その結果をもとに英語の履修を義務付けたり、履修を制限したりする場合があります。
- (オ) 英語圏以外の留学先では、現地の言語を学ぶことも可能な場合があります。
- (カ) 出発前に留学先での科目一覧、シラバス等に目を通しておくことをお勧めします。

7. 単位認定

- (ア) 本学が認めた留学期間中に修得した単位が本学の卒業要件単位の一部として認定されるよう申請することができます。ただし、休学留学で留学した場合は申請できません。
- (イ) 認定手続きは原則、帰国後に行います。事前に認定の可否を確認することはできません。
- (ウ) 単位の認定を申請する際に、以下の書類が必要となります。①派遣留学単位認定願、②留学先大学・機関等が発行した成績証明書、③学業成績評価の基準を示す書類、④シラバス等、授業内容がわかる書類、⑤総授業時間数を示す書類。授業期間・授業回数・1 回あたりの時間数を示す書類) ※
※時間割やアカデミックカレンダーなど、実際の授業実施日および時間数が分かる書類が必要となります。学期中に休暇期間や祝日がある場合はそれがわかる資料も添付してください。
- (エ) 基本的にシラバスの内容をもとに、立教大学の科目と同等のレベルと判断されたものについて、単位を認めることになります。従って、必ずシラバスや履修要項を保管しておいてください。
- (オ) 学部間協定で留学した場合でも、授業内容によっては全学共通科目／全学共通カリキュラムの単位として認定されることもあります。
- (カ) ESL については、言語自由科目として認められる可能性があります。
- (キ) 全学共通（全カリ）言語教育科目の言語 B として選択したものと同一言語を留学先で単位修得した場合は、言語自由科目の単位として認定されることがあります。この場合、本学における言語 B の必修科目のレベルを超えていることが最低限の条件です。また、言語 B として選択したものと異なる言語を留学先で単位修得した場合も、言語自由（選択）科目の単位として認定されることがあります。この場合、本学における言語 B の必修科目のレベル相当であることが最低限の条件です。なお、単位認定にあたっては、授業内容を確認する為に教科書・提出物・ノート等の提出が必要です。紛失・廃棄等しないよう注意してください。
- (ク) 単位認定の上限は 60 単位となります。
- (ケ) 単位数については原則として授業時間数を基準とするため、派遣先大学で修得した単位数と一致するものではありません。なお、ECTS を採用している欧州の大学では、ECTS から算出します。
- (コ) 単位認定の申請は、履修登録の上限には影響ありません。
- (サ) 単位認定は個々のケースについて検討するため時間がかかります。帰国の時期によっては次学期の履修登録に間に合わない場合があります。この場合、単位認定の結果が自身の思い通りの履修区分で収まるとは限らないので、「認定を前提に」履修計画を組むことは難しいです。
- (シ) 単位認定された場合、成績評価は「認定」と表示され、GPA の計算には影響しません。
- (ス) 大学間派遣留学による単位認定では、全カリ科目へのみの単位交換となる一方、本プログラムによる単位認定では、専門科目および全カリ科目双方への単位交換が可能です。

8. 帰国後の履修

- (ア) 経営学部の専門演習を履修している場合、帰国後に教務事務センター窓口にて継続希望を確認します。継続する場合は、留学直前開講学期に単位修得した担当教員の専門演習が、帰国後の学年・学期に応じて自動登録されます。専門演習の継続を希望しない場合や担当教員を変更したい場合は、留学前に池袋キャンパス教務事務センターに相談してください。
- (イ) 帰国後に新たな専門演習の履修を希望する場合は、第1回～3回募集、春学期科目募集(3月)、秋学期科目募集(8月下旬～9月上旬)のいずれかにて申込みを行うことができます。
- (ウ) 5月末日までに、帰国届を提出して履修登録の手続きを行った場合、帰国年度の春学期目および通年科目を履修することができます。ただし、春学期1開講科目(春学期前半で完結する科目)は履修できません。※
- (エ) 10月末日までに、帰国届を提出して履修登録の手続きを行った場合、帰国年度の秋学期科目を履修することができます。ただし、秋学期1開講科目(秋学期前半で完結する科目)は履修できません。※

※抽選登録科目、その他登録科目等、履修登録期間を過ぎての履修希望を受け付けることができない科目もあるので、必ず池袋キャンパス教務事務センターにて確認をしてください。また、言語必修科目の履修については帰国届の提出期限が異なり、各学期の授業開始日前日までに帰国届を提出する必要があります。

※全学共通科目／全学共通カリキュラムの抽選登録科目は、科目コード登録対象科目に移行した科目のみ履修することができます。

※学期の途中から履修した場合、欠席した内容は自身で補う必要があり、また出席に関しては担当教員の判断となります。シラバスの成績評価方法・基準を確認し、十分に考慮したうえで履修を決めてください。

- (オ) 5年間一貫プログラムへ進学する場合、4年次秋学期より修士課程の科目が開始されます。そのため、4年次春学期までに学部の卒業要件単位を修得することが前提です。4年次秋学期に履修できる学部課程の科目は「卒業演習2」と「卒業論文」のみとなります。5年間一貫プログラム受験予定者は、交換留学前に応募要項と自身の履修状況をよく確認すること。

9. 経営学部海外スタディ・プログラム以外の方法

- (ア) 立教大学派遣留学制度、認定留学制度(休学留学制度あり)
- (イ) Overseas EAP
- (ウ) ビクトリア大学サマープログラム(経営学部正課・International Business Management)
- (エ) その他海外インターンシップ多数(詳しくは国際交流事務局まで)
- (オ) ビクトリア大学学部ダブルディグリープログラム

担当教員： 竹澤 伸哉 takezawa@rikkyo.ac.jp 03-3985-4884
研究室 マキムホール 8 階 808
オフィスアワー 毎週水曜日 11:00-12:40

担当事務： 谷口 理美 coboutgoing@rikkyo.ac.jp 03-3985-4241
経営学部国際交流事務局 マキムホール 6 階 611

派遣先一覧

#	Institution	Country	IELTS	TOEFL	学期開始	1学期目終了	2学期目終了
1	University of Victoria	Canada	6.5 (Sec. 6.0~)	90 (Sec. 20~)	8月下旬	12月下旬	4月下旬
2	HEC Montreal	Canada	6.0	80	8月下旬	12月下旬	4月下旬
3	Queen's University	Canada	6.5 (Sec. 6.0~)	88 (Wg:24~, Sg:22~, Rg:22~, Lg:20~)	9月上旬	12月下旬	4月下旬
4	University of Quebec at Montreal	Canada	6.0	80	8月下旬	12月下旬	5月上旬
5	British Columbia Institute of Technology ★NEW ★	Canada	6.5	86	9月上旬	12月下旬	5月下旬
6	Beijing Normal University	China	6.0	80	9月初旬	1月中旬	7月中旬
7	Shanxi University, Business College	China	中国語	中国語	9月初旬	1月上旬	6月下旬
8	Aarhus University	Denmark	6.5	83	8月下旬	1月下旬	6月下旬
9	Copenhagen Business School	Denmark	7.0	94	8月中旬	1月下旬	6月下旬
10	University of Turku	Finland	6.0	72	9月上旬	12月下旬	5月下旬
11	Hanken School of Economics	Finland	6.5	87	8月下旬	12月下旬	5月下旬
12	NEOMA Business School	France	6.0	85	9月上旬	12月下旬	6月下旬
13	EDC Paris Business School	France	6.5	80	9月上旬	12月下旬	5月下旬
14	IESEG School of Management	France	指定なし (推奨6.0)	指定なし (推奨75)	8月下旬	12月下旬	5月下旬
15	EDHEC Business School	France	6.0	80	8月下旬	12月下旬	5月下旬
16	EBS Business School	Germany	6.0	80	8月下旬	12月下旬	5月下旬
17	Cologne Business School	Germany	6.0	70	8月下旬	12月下旬	5月下旬
18	University of Tuebingen	Germany	指定なし (推奨6.0)	指定なし (推奨75)	10月上旬	2月上旬	7月下旬
19	Hong Kong Polytechnic University	Hong Kong	6.0	80	8月下旬	12月中旬	5月中旬
20	Kyung Hee University	Korea	6.5	82	9月初旬	12月中旬	6月中旬
21	BI Norwegian School of Management	Norway	6.0	78	8月中旬	12月下旬	6月下旬
22	NHH Norwegian School of Economics	Norway	6.0	80	8月中旬	12月中旬	6月中旬

23	Singapore Management University	Singapore	6.5	79	8月下旬	12月中旬	5月中旬
24	University of Ljubljana	Slovenia	6.0	79	9月下旬	1月中旬	5月下旬
25	Uppsala University	Sweden	6.0	79	8月下旬	1月中旬	6月初旬
26	Lund University	Sweden	6.5	90	8月下旬	1月中旬	6月初旬
27	ZHAW School of Management and Law, Zurich University of Applied Science	Switzerland	6.5	79	9月中旬	1月下旬	6月下旬
28	Chang Gung University	Taiwan R.O.C.	6.0	70	9月初旬	12月下旬	5月下旬
29	Radboud University, Nijmegen School of Management	The Netherlands	6.0	79	9月初旬	1月下旬	7月中旬
30	University of Stirling	UK	6 (Sec. 5.5~)	80 (Sec.17~)	9月中旬	12月中旬	5月中旬
31	University of Hawaii at Hilo	USA	6.0	70	8月下旬	12月下旬	5月中旬
32	University of Missouri, St. Louis	USA	6.0	70	8月下旬	12月中旬	NA
33	Queens College, CUNY	USA	6.0	70	8月下旬	12月下旬	NA
34	California State University, San Marcos	USA	6.0 (Sec. 5.5~ with Wg. 6.0~)	80	8月下旬	12月下旬	NA
35	Northeastern University	USA	7.0	99	9月上旬	12月中旬	4月下旬
36	Eastern Kentucky University	USA	6.5 (Sec. 5.0~)	79 (Sec.16~)	8月中旬	12月中旬	NA
37	Foreign Trade University	Vietnam	6.0	70	8月上旬	1月上旬	6月下旬
38	Queensland University of Technology	Australia	6.5 (Sec. 6.0~)	79 (Wg 21~, Rg 16~, Lg 16~, Sg 18~)	2月中旬	6月中旬	11月中旬
39	ISCAE	Morocco	6.0	80	9月上旬	12月下旬	5月中旬

※学期期間は多少前後する可能性があります※

Reference Sec: 各セクション最低スコア Lg: Listening最低スコア Rg: Reading最低スコア Sg: Speaking最低スコア Wg: Writing最低スコア

2023年度 経営学部 海外スタディ・プログラム 申込書

(写 真)

氏名(漢字)

氏名(英字・パスポート表記)

学籍番号

学年

生年月日

年

月

日

住所

自宅電話番号

携帯電話番号

立教大学メールアドレス

国籍

留学希望大学

第一希望

☐ 1学期間

☐ 2学期間

第二希望

☐ 1学期間

☐ 2学期間

第三希望

☐ 1学期間

☐ 2学期間

第四希望

☐ 1学期間

☐ 2学期間

第五希望

☐ 1学期間

☐ 2学期間

留学先大学について特に強い希望があれば記入してください。

GPA

TOEFL iBT

IELTS Academic

TOEIC

TOEIC IP

その他の語学試験

- ☐ 大学間留学併願 *大学間留学を併願している人はチェックしてください。
- ☐ 学部間留学経験 *これまでに本プログラムで留学をしたことがある人はチェックしてください。

本枠内は、保証人の直筆によるものとします。

保証人住所

保証人電話番号

保証人署名、捺印

印

署名日

※本申込書で収集する個人情報は、海外スタディプログラムに関する連絡にのみ利用します※

English Language Proficiency for COB Study Abroad

Name (LAST, First)	
Student ID	
Current year of study (circle one)	1st year, 2nd year, 3rd year, 4th year, Other ()

Below, please fill in the information of the courses you have taken so far.

English Language Courses

Compulsory courses	Grade	Semester/Year	Instructor
EAP 1			
EAP 2			
Overseas EAP			
ESP			
Other (if any):			
1)			
2)			
3)			
4)			
5)			

COB Content Courses Taught in English

Compulsory/Elective courses	Grade	Semester/Year	Instructor
Internatoinal Business A/B			Fowler, Nishihara
Financial Accounting			Okamoto
Finance			Takezawa
Marketing Communication &Penetrating the Japanese Market			Tan
Marketing Management in Japan			Tan
Modern Consumer Culture and Society			
Zemi 2nd year Spring			
Zemi 2nd year Fall			
Other (if any):			
1)			
2)			
3)			
4)			
5)			